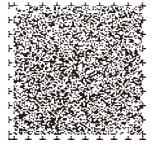




令和2年7月17日  
第120号

発行 福岡視力障害センター  
〒819-0165 福岡市西区今津 4820-1  
(電話) 092 (806) 1361  
(FAX) 092 (806) 1365

ホームページ  
<http://www.rehab.go.jp/fukuoka/>  
印刷 社会福祉法人 福岡コロニー



## 所長就任の挨拶



本年4月1日付けで所沢市の国立障害者リハビリテーションセンターから所長として参りました朝野と申します。どうぞよろしくお願い致します。

当センターは昭和63年に1度勤務しており、今回が2度目の赴任となります。庁舎の建物は新しくなっており、印象は少し違っておりますが、当時、宿直の時に朝早くから利用者の皆様と一緒にラジオ体操をしていたことなど、今でもいい思い出の1つです。

出身地は、富山県魚津市で、同じ日本海ということもあり、この今津海岸の風景がとても落ち着き、最近、日課として、散歩を楽しんでいるところです。

昨年度、国立リハセンターでは、障害者のニーズや変化してきている社会情勢を踏まえ、国の施設としてどのような役割を果たしていくか、障害のある方へのサービスの質の向上に向けてどのように取り組んでいけばよいかを議論し、令和2年度から5年間の第3期中期目標が策定されました。

今年度がその目標を達成すべく大事なスタートの年になります。職員一同目標に向かってしっかりと取り組んでいきたいと考えていますので、関係機関の皆様にはご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。

最後になりますが、当センターは昨年創立50周年を迎えることができました。卒業生、修了生、ご家族の皆様及び地域の皆様には今後とも末永くご支援とご協力を賜りますことをお願いして所長就任の挨拶とさせていただきます。

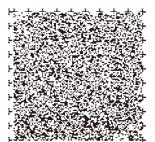
所長 朝野 収一

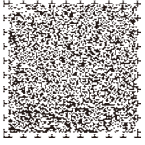
## 就労移行支援(養成施設)入所式

令和2年4月6日(月)、新型コロナウイルスの感染が拡大する中ではありましたが、当センター



の体育館にて、お互いの距離を十分にとり、換気をしっかりと行うかたちで今年度の入所式が催されました。今年度の新規利用者は、男性3名、女性2名の計5名。あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科専門課程第44期になります。それぞれが引き締まった面持ちで入所式に臨みました。所長、利用者自治会長の新入生に向けた歓迎の挨拶に続いて、新入生代表の早川亮太さんによる強い覚悟が伝わる挨拶で式は締めくくられました。





## 〈新入生代表挨拶〉

春、暖かな春、出会いと始まりの季節。春風薫る、この良き日に、私たちの為に、このような式を執り行って頂き誠にありがとうございます。

本日より私たちはこの場所から大きな一歩を踏み出します。私たちはそれぞれの苦難を背負ってこの場所に集いました。しかし、運命から逃げたいはいけない、立ち向かわなければならない。私はそう思っています。

これから3年間様々な壁が私たちの前に立ちほだかるでしょう。それでも新入生一同、それぞれの目標を持って共に助け合い認め合って技術と知識を高め合っていきたいと思えます。大切なのは「やれるか」、「やれないか」ではなく「やるか」、「やらないか」だと信じてこの3年間を過ごしていきます。最後に職員の皆様、ご家族の皆様、並びに諸先輩方、優しくも厳しいご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。これをもちまして新入生代表の挨拶とさせていただきます。

令和2年4月6日 新入生代表 早川 亮太

## 就労移行支援(養成施設)新入生の抱負

### M・Aさん

「ホ～ホケキョ」窓を開けると、鶯たちが初夏の訪れを教えてくれる。今や人口160万人の巨大都市となった福岡市。都会の一端にこれほど静かで自然豊かな地が残っていたとは・・・。

様々な雑念を払い再チャレンジする。もう一度人生を謳歌してみたい。そんな活力が湧き出てきそうなスタート台、スタートの場であります。

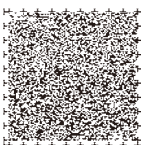
ヒト、モノ・・・環境は素晴らしい。全ての職員の皆さまの細やかな気配り、心配り。それは何処までも行き渡り感動さえ覚える毎日です。社会に感謝をし、全ての人達への感謝の心を忘れてはならないと思う。

卒業後は精一杯の社会貢献に励んでみたい。多くの人々に身体はもちろん、心にも『元気』を差し上げたい。社会に恩返しをしなければならないと考えております。

It's never too late to start.

### 匿名希望さん

ものづくりが大好きで物事を物理的に考えてしまう私です。ですが、東洋医学の物理的に理解しづらい神秘的な部分、特に鍼治療において、興味をそそられて是非極めてみたくなり、進学を希望致しました。



鍼灸・あん摩の学びを通して何が見えてくるのか、久しぶりにワクワク・ドキドキしております。

人生100年時代、いろいろなことにチャレンジをして愉しんで過ごせる人生にしたいと考えています。

どうかよろしくお願い致します。

### T・Kさん

久しぶりの学生生活で楽しく思っています。毎日教えていただくことに一生懸命ついていき、知識と技術を身に付けたいと思えます。ゆっくりでも前に進んでいけるように努力していきます。

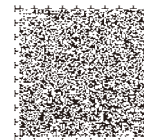
### E・Sさん

入学早々、コロナの影響などで色々大変なことがありましたが、新しい知識を学んで、一步一步自分の新たな夢に向かって頑張っていきたいと思えます。

そのため、予習復習を怠らず勉学に励みつつ、実技では実践を積み重ねてあん摩、はり、灸の国家試験に合格できるように精いっぱい努力していきます。

## 早川 亮太さん

大切なのは「やれるか」、「やれないか」ではなく「やるか」、「やらないか」だと信じて3年間頑張ります。



## 新入生ハイキング

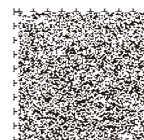
令和2年4月10日(金)、就労移行支援(養成施設)1年生のオリエンテーションの一環として交流会が行われました。

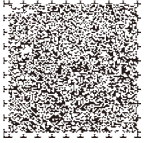
例年、九州国立博物館等で実施していますが、今年は新型コロナウイルス感染の影響により、センター近隣でのウォーキングと自然や地域の歴史に触れる交流会となりました。参加者は新1年生全員と自立訓練(機能訓練)生。初めにセンター北側に連なる「今津元寇防塁」へ向かい展示施設で説明を聴き、その後、約750年前に築かれた石塁を実際に触れながら今津運動公園へ向かいました。

今津運動公園では、周囲の音を聴き取りながら

聴覚から情報を得ることの重要性を学んだり、足裏のツボをゴロゴロ石が刺激する全長約70mのリフレッシュロードを体験する等、楽しく刺激のある時間を過ごしました。

今回の交流会では手洗い・消毒用具を持参し、十二分に距離を確保する等、最大限に配慮しました。そのため、ランチタイムでは会話を楽しむことが難しい状況もありましたが、参加者からは史跡に触れたことへの感動や、気持ち良い運動、リフレッシュを辿ることができた等々の声が聴かれ半日ではありましたが有意義な交流会となりました。





## 卒業生の近況報告

### 専門課程18期(平成7年)卒業生

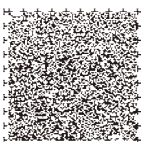
#### 水上 嘉美さん

専門課程18期(平成7年)卒業の水上です。私は、福岡県北九州市にある「北九州視覚障害者就労支援センターあいず」で職業及び生活指導員をしています。主にあはき部門で施術の指導や患者様の受付、その他雑用を行っています。ここには他に2つの部門があって、1つはIT部門で日常生活用具の販売やパソコンの販売、iPhoneの取り扱いについての質問に対する回答などの仕事をしています。もう一つの作業所部門では20名程度の利用者が点字入り名刺作成や文書の点訳、点字用紙を使ったポチ袋の作成などを行っています。

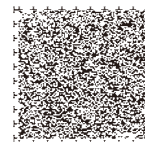
日常生活用具ではパソコンの周辺機器やリンクポケットの注文が多いようですが、最近はiPhoneを購入して使い方を教えてほしいという依頼も多く、視覚障害者向けアプリの使い方講座などを時々開いています。あはき部門では今後、もっと患者様を増やして、就労継続支援B型で働きたいという人のニーズに合った、事業所を目指しています。今年度新しい施術所に移転する計画もありましたが、新型コロナウイルスの騒動で残念ながら当面延期になりました。でも、こういう困った時の視覚障害者のお助け処として、情報の集約・発信などをしながら、みんなでがんばっていかせたいと考えています。



(点字用紙を使ったポチ袋、コースター等)



# 令和元年度国家試験結果と進路状況



## 〈国家試験結果〉

令和2年2月22日(土)、23日(日)に福岡センターを会場に第28回あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師の国家試験が実施され3月26日(木)午後2時に結果発表がありました。福岡センター、全国の結果は以下のとおりです。

### 【福岡】新卒

### 【福岡】既卒

	受験者数 (人)	合格者 (人)	合格率 (%)	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)
あま指師	7	6	85.7%	4	0	0.0%
はり師	7	6	85.7%	3	0	0.0%
きゅう師	7	6	85.7%	3	0	0.0%

### 【全国】新卒

### 【全国】既卒

	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)
あま指師	1268	1191	93.9%	164	22	13.4%
はり師	3466	3095	89.3%	965	168	17.4%
きゅう師	3466	3080	88.9%	892	121	13.6%

### 【自立支援局センター】合計

### 【全国】合計

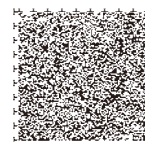
	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)
あま指師	37	19	51.4%	1432	1213	84.7%
はり師	41	12	29.3%	4431	3362	75.9%
きゅう師	38	12	31.6%	4308	3201	74.3%

## 〈進路状況〉

令和元年度卒業生の進路状況について、以下のとおり報告します。

(R2.4.21現在)

進路	人数(人)
ヘルスキーパー	3
訪問	1
自立訓練(機能訓練)	2
その他(独自事業希望者)	1
合計	7





## 令和2年度年間行事予定

(5/18現在の予定です。前期スポーツ訓練発表会、神戸センターとのスポーツ・文化交流会は、コロナウイルス感染予防のため、中止。その他、実施時期を変更したものもあります。)

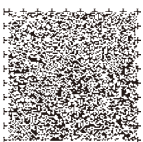
4月6日	始業式	10月26日	訓練公開
	前期開始(~9月25日)	11月3日	Eyeあいフェスタ (視覚障害者福祉フェスティバル)
	入所式		
5月12日	臨床研修コース開講式	11月19日	総合防災訓練
7月7日	総合防災訓練	12月10日	スポーツ訓練発表会(後期)
8月1日	夏季休業(~8月26日)	12月17日	冬季休業(~1月4日)
8月23日	卒後研修会	2月27日	あん摩マッサージ指圧師国家試験
9月28日	後期開始(~3月3日)	2月28日	はり師・きゅう師国家試験
10月1日	再理療教育開講式	3月3日	卒業式、終業式
10月中旬	卒後特別研修会	3月下旬	国家試験合格発表

## 令和2年度事業計画重点事項と基本理念並びに方針

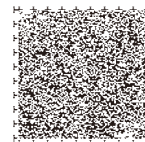
福岡視力障害センターの今年度の重点事項の中の一部について基本理念や基本方針から取り上げてみます。重点事項の中で①利用者サービスの維持・向上を図るため、利用者自治会との懇談会を年3回実施するとともに利用者の自由参加を促し円滑な運営に努める。また、第三者評価で指摘を受けたセンターの基本理念・基本方針の利用者への周知徹底、利用者家族等への支援については、引き続き工夫を凝らした対応を図ること、②ハローワークや職業センターを活用した企業等の職場開拓、ジョブコーチと連携した定着支援など関係機関を活用して、就労、定着を促進することをとりあげています。

これらは、基本理念の「私たちは、利用者の自立と主体性を尊重したサービスを提供します。」「私たちは、利用者が社会の一員として、あらゆる活動に参加できるよう支援します。」や基本方針の「私たちは、利用者が施設の主体であることを自覚し利用者個々のニーズに対応したサービスを提供します」、「私たちは、利用者の意見を取り入れながら、客観的に妥当性のある支援を目指します。」を体現しようとするものです。

利用者の声をできるだけ吸い上げるため、懇談会も自治会代表のみならず自由参加とします。また、安心して職場定着できるよう関係機関との連携を更に発展させ一人一人が願う社会経済活動への参加ができるよう努めて参りますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。



## 職員の異動



令和2年3月31日付

〈定年退職〉

山下 智子(庶務課会計係長)

青柳 達也(教務課教官)

〈辞職〉

徳永 光則(所長)

〈任期満了〉

前田 貴子(教務課教官)

〈転出〉

濱野 清悟(生活支援専門職)

(別府センターへ)

令和2年4月1日付

〈転入〉

朝野 収一(所長)

(リハビリセンターより)

〈新規採用〉

絹見 昭洋(教務課教官)

〈再任用短時間勤務〉

山下 智子(庶務課庶務係長)

青柳 達也(教務課教官)

令和2年5月1日付

〈育休復帰〉

廣川 慶(生活支援専門職)

## 新職員の紹介

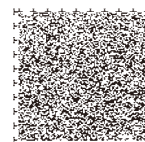
4月1日付けで教務課へ着任いたしました絹見と申します。出身は鳥取県で、教官としての勤務は当センターが初めてとなります。一日でも早く仕事や環境に慣れ、利用者の方々のお役に立つこ

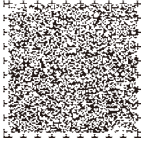
とができるよう、仕事に取り組んでいきたいと思  
います。どうぞよろしくお願いいたします。

教務課 絹見 昭洋



(談話室5階からの眺めです。正面の島は玄界島です。)





# 利用者募集

## 1 当センターが提供する施設障害福祉サービス

サービス名	サービス内容	利用開始日	利用申請受付
自立訓練 (機能訓練)	歩行訓練、点字訓練、パソコン訓練、タブレット訓練、日常生活訓練（身辺処理・調理等）、スポーツ訓練、ロービジョン訓練、教養等	随時 (原則として月曜日)	随時
就労移行支援 (養成施設)	あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の国家試験受験資格取得に向けた学習、進路支援等	毎年度 4月上旬	年3回

※通所が困難な方に宿舎・食事・生活支援等を行う「施設入所支援」サービスも提供しています。

## 2 利用に関する問い合わせ

サービス利用や利用料等の詳細、パンフレット・紹介ビデオ(DVD)等の送付、施設利用のお申込み、見学をご希望の方は、下記までお気軽にお問合せください。

電話：092-807-2844(支援課直通)

092-806-1361(代表)

Eメール：shienka-f@mhlw.go.jp



(ホームページQRコード)

## 編集後記

1年生の皆様ご入学おめでとうございます。

センター生活や勉強には、慣れましたか？

コロナ問題などで、ストレスなど有ると思います。そんな時はクラブ活動などに参加して日頃交流のない上級生や自立訓練の方などに関わってみるのもいいですよ。

専門課程 2年A組 高田 孔治

今年は5名の新入生を迎えました。私たちの時の半分しかいませんが、1年生の教室からはいつも賑やかで楽しそうな話し声が聞こえてきます。コロナの影響で約1ヶ月の休校がありましたが、そんな逆境にも負けず、明るく仲良くセンター生活をスタートして欲しいなと思っています。微笑ましい笑い声が、聞こえてくるたびに、そんな心配は不用かな！とも思う今日この頃です。

専門課程 2年A組 牛山 幸恵

